

1 中期目標(案)について

(1) 質問

① 資料 4-1 の 2 つの基本姿勢という表現があるが基本理念がいいのではないですか。

例えば、武田信玄の風林火山とか、健全なる積極進取・永続と徹底、創意工夫、独立自尊・熱意と努力と誠実等シンプルなものにしてはどうですか。

基本理念はシンプルなものであり、経営方針は具体的に、区別する必要があると思います。

② 経営方針と教育方針は並列関係？それとも従属関係ですか？

③ 教育研究等の質向上に関する目標については表現が抽象的で具体性に欠けているのではないですか。

④ 監事は業務監査だけですか、会計監査は。

⑤ 法令遵守並びに危機管理に関する目標は第項目に入れるべきだと思います。

⑥ 項目の整理方法は他の学校でまとめたものを整理されたのですか？それとも独自で整理されたのですか？抽象的表現が多く、具体性に欠けているような気がします。

⑦ 研究に関する目標の中で、(4)の研究倫理の徹底は法令遵守の中に入れたほうがよいのでは？

⑧ 第 2 の教育研究等質の向上に関する目標の中に学生への支援に関する目標(内容)がありますが別の項目ではないですか？法令遵守・危機管理項目ではないですか？

⑨ 資料 4-2 の第 2 (2) ○教員の資質…… ・教員採用、商人は承認？の誤字

⑩ ハブの意味は？

(2) 意見

④ 全般：私立山口東京理科大学と公立化後の違いは何ですか？

◇私立理科大時の概念の痕跡が散見？

山陽小野田市公立大学法人評価委員会委員からの質問及び意見等

理由…地域よりも国内外？

対応…地元公立化への意識変革（市民、山陽小野田市）という言葉を文面に入れる。

- ⑧ 基本スタンス：山陽小野田市が支える大学⇒市民の理解が不可欠⇒判りやすい表現、難しいカタカナ語は極力省く

◇アカデミック・インテグリティ（学術的誠実さ）

理由…意味不明

対応…カタカナ削除か、（研究倫理）に変更

◇グローバル・エンジニアリングたる科学技術者を育成する

理由…理解不能、同名の会社あり

対応…「グローバル・エンジニアリングたる」を削除

- ⑨ 山陽小野田市なのか？東京理科大なのか？優先度：グローバルと地域の比率、優先度 4：6？

◇（基本的な目標）(1)(2)の順番

理由…山陽小野田市立大学がベースにあるべき

対応…(1)(2)の順を替える

◇国内外の大学・研究機関との学術研究…

理由…国外？

対応…国外までをあまり意識し過ぎない表現にする

- ⑩ 目次をつける

◇目標の文頭に目次をつけ全体像がわかるように

理由…全体像が把握しにくいいため

対応…目次

（基本的な目標）

第1 中期目標の期間及び教育研究上の基本組織

第2 教育研究等の…

第3 …… ～ 第7 ……

- ⑪ 地域連携と地元定着：地域の外部研究機関（山口大学、宇部興産等企業）との共同研究

◇第2 (2) キャリア支援の充実

山陽小野田市公立大学法人評価委員会委員からの質問及び意見等

理由…より具体的な表現

対応…地域外部機関での卒業研究やインターンシップの実施

- ⑥ 大学内部の審議会：第4 業務運営の改善及び効率化…

理由…設置審議会について記載すべし

対応…「経営審議会」「教育研究審議会」の位置づけを記載

- ⑦ 特殊用語：一般常識的に理解出来ない用語を補足説明

◇学修

理由…誤字ではないが理解不能

対応…注釈を付けて、用語解説を。 *大学での学びのこと

- ⑧ 第2 2. 学生への支援に関する目標 (2) キャリア支援の充実
「……できるよう、キャリア支援・教育および……」(下線部の追加)

《理由》キャリア支援とキャリア教育は以下のように意味が異なると、私は考えています。

キャリア支援：順調な単位取得と卒業および就職が可能となるように、1年生から卒業まで、生徒1人1人に個別に単位取得、資格取得、生活状況確認・指導、就職活動等の支援を行うこと、および講義実施概要の公開、尚、キャリア教育はこの中に含まれますが、支援は個人指導の色彩が強いと思っています。

キャリア教育：資格取得や就職活動等に必要の講義教育

- ⑨ 第2 3. 研究に関する目標 (1) 研究活動の活性化

「先端科学・技術研究を推進するため、文部科学省の科学研究費補助金申請や共同研究、受託研究等によって研究者の自主的な……」(下線部の追加)

《理由》大学研究の活性化・活動度の目安として、科研費取得研究、共同研究、受託研究の数と内容が上げられます。

- ⑩ 第2 3. 研究に関する目標 (2) 研究成果の集約と公表

「……その成果を学会等によって、国内外に発信する。」(下線部の追加)

山陽小野田市公立大学法人評価委員会委員からの質問及び意見等

《理由》国内外の学会投稿発表論文数は、大学の評価だけでなく、教員評価の最重要項目です。特に、大学院教授の㊦資格は、査読校閲審査のある投稿論文数でほとんど決定されます。

㊦ 第4 1. 運営体制の改善に関する目標 (4) 評価制度の活用…
…取り組みの推進

「学生の教員評価、自己点検評価、評価委員会による評価などの……」(下線部の追加修正)

「昇給・昇進を考慮した業務運営システムの改善に向けた…
…」(下線部の追加修正)

《理由》学生の教員評価は、アメリカの主力大学では 1975 年頃に既に実施され、それが教員の継続雇用や給料に反映されています。現在の日本でも、主力大学では、学生の教員評価を取り込んだ教員評価システムが構築されており、教員評価システムによって昇給・昇進、特に賞与に反映され始めているように思います。尚、自己点検間・は不要ではないでしょうか。

㊧ 第4 2. 教育研究組織の見直しに関する目標 (3) 大学資格認定取得の早期実現 (項目の追加)

《理由》主要な公私立大学は、ほとんどが大学資格認定(例えば、日本高等評価機構〔名称不確実〕)を取得しているように思われます。この資格の取得ができていないのは、旧・私立山口東京理科大学・工学部の経営状況(大幅な定員割れ)の悪さが影響していると推測します。山陽小野田市立・山口東京理科大学は、大幅に経営状況が改善されると予想されるため、教育・研究が整った時点で早期に取得するという目標を掲げることが、大学運営にとって大切であるように思います。

㊨ 第5 1. 自己収入の増加に関する目標 (1) 授業料等学生納付金

以下の文章は、この項目の中が適切かどうかは分かりません

が、

「定員確保のため、大学宣伝の強化を図る。」とを追加記述した方が良いでしょうと思います。

《理由》主要駅（新山口駅、下関駅、小野田駅）において、大学宣伝看板の設置、新聞等のマスコミへの「オープンキャンパス」や「入学試験等に関する情報」の適時発信は、大学定員確保に向けて非常に重要と思われる。

- ⑮ 第6〔タイトルの修正〕教育研究評価および当該状況に係わる情報の提供に関する目標（下線部の修正）

〔文章の追加修正〕

「……状況について、学生の教員評価および自己点検評価を定期的に実施する……」

《理由》文章の追加修正は、⑮の理由と同じです。そのため、タイトルを修正した方が良いでしょうと思います。

- ◎ この基本的な目標では6年後の大学のイメージが湧かない。これを受けた大学サイドは運営に反映できるのでしょうか？
- ⑰ 「教育研究体制の整備・充実に努める」は基本的姿勢にあたるのでしょうか？
- ◎ 基本的目標は大きく言えば人材の育成と地域に貢献できる大学の運営ではないでしょうか？
- ⑱ 山陽小野田市が経営主体であることを前面に出すべきです。
- ⑳ 中期目標(案)を作成しました。多くの意見を含めて修正してみました。
- ㉑ 「社会で通用する実践力を養う」……本市の江澤教育長の著書「学力は1年で伸びる」の最終章の最後に『自分の足で人生を歩くことのできる15歳を世に送り出す、これが私の義務教育の目標です。』と書かれています。15歳を22歳に変えても教育の目的ではないかと思えます。市立大学ではコミュニケーション能力、ディベート力、プレゼン力、英語力、ソーシャルスキルなど「キャリア開発プロジェクト」を目標の一つにあげるこ

山陽小野田市公立大学法人評価委員会委員からの質問及び意見等

とによって本大学の特色として中期計画に活かされることを願います。英語力については、グローバルな視点から入試科目に必要なだと思えます。しかし、科目が増えることは受験生にとって負担増となります。そこで、思い切って辞書持込みOKという方法もあると思えます。単語の暗記をしなくても必要な単語をさっと見つけ活用できる能力が実践に役立つと思うからです。

(例) 武蔵野大学の目標から

「大学はゴールではなくステップ。就職につながる授業は不可欠です。」

- ④ 「コミュニティスクールとのかかわり」……本市では平成 28 年度から本格的に「コミュニティスクール」が始まります。通常は「子ども達の 15 年間の育ちを地域ぐるみで見守り、支援するための仕組み」ですが本市の場合は市立大学まで含めて 15 年間⇒19 年間にしてはどうでしょうか？市民にとって自分たちも役に立てる場が用意されることは喜びではないかと思えます。

(例えば)

○一般教養の授業での

- ・基礎的な学力……退職高校教諭による指導（外部講師）
- ・「キャリア開発プロジェクト」の指導（外部講師）

○山口東京理科大のときは、大学構内の清掃はある会社に頼まれていたと思えますがボランティアの活用も考えられる。おらが町の大学だからこそ役に立ちたいと思う市民は多いと思うのですが……（希望的思いですが？）

- ⑤ 「『コンパクトなまちづくり』とのかかわり」……地域コミュニティの中核的存在としての拠点化と書いてあるのですがこの地域はどこ？山陽小野田市を俯瞰的にみる必要があると思えます。『コンパクトなまちづくり』のコンセプトには世代間交流があげてあります。学生にとって、例えば薬学部の学生は高齢者への薬の処方についてなどを実施に学ぶ機会になるなど就職後の役に立つことも多いと思う。また、新幹線まで歩いて行

山陽小野田市公立大学法人評価委員会委員からの質問及び意見等

ける、山陽本線、小野田線、美祢線など交通の便が良い。加えて、「道の駅」「スーパー」などの店ができれば雇用につながると思う。国とコラボする事業だけに山陽小野田市としての特色になると思います。理事に両商工会議所の会頭が入られているからこそ、山陽小野田市の発展にもつながるのではないのでしょうか？

- ⑦ 「外部講師の活用」……「コミュニティスクールとのかかわり」で書いたように外部講師として地域の人材活用はできるのでしょうか？退職高校教諭だと高校からのつながり、学生に添った指導が図れると考えます。市大だからこそできる活用だと思えます。
- ⑧ 宇部市には山大工学部（国立）と宇部高専（高校短大一貫教育）があります。そこで、山陽小野田市立大の魅力を受験生にアピールするためには、地域とのつながりをメリットとして強調することが必要だと思えます。その上、市民への理解を図ることができるのではないかと考えます。